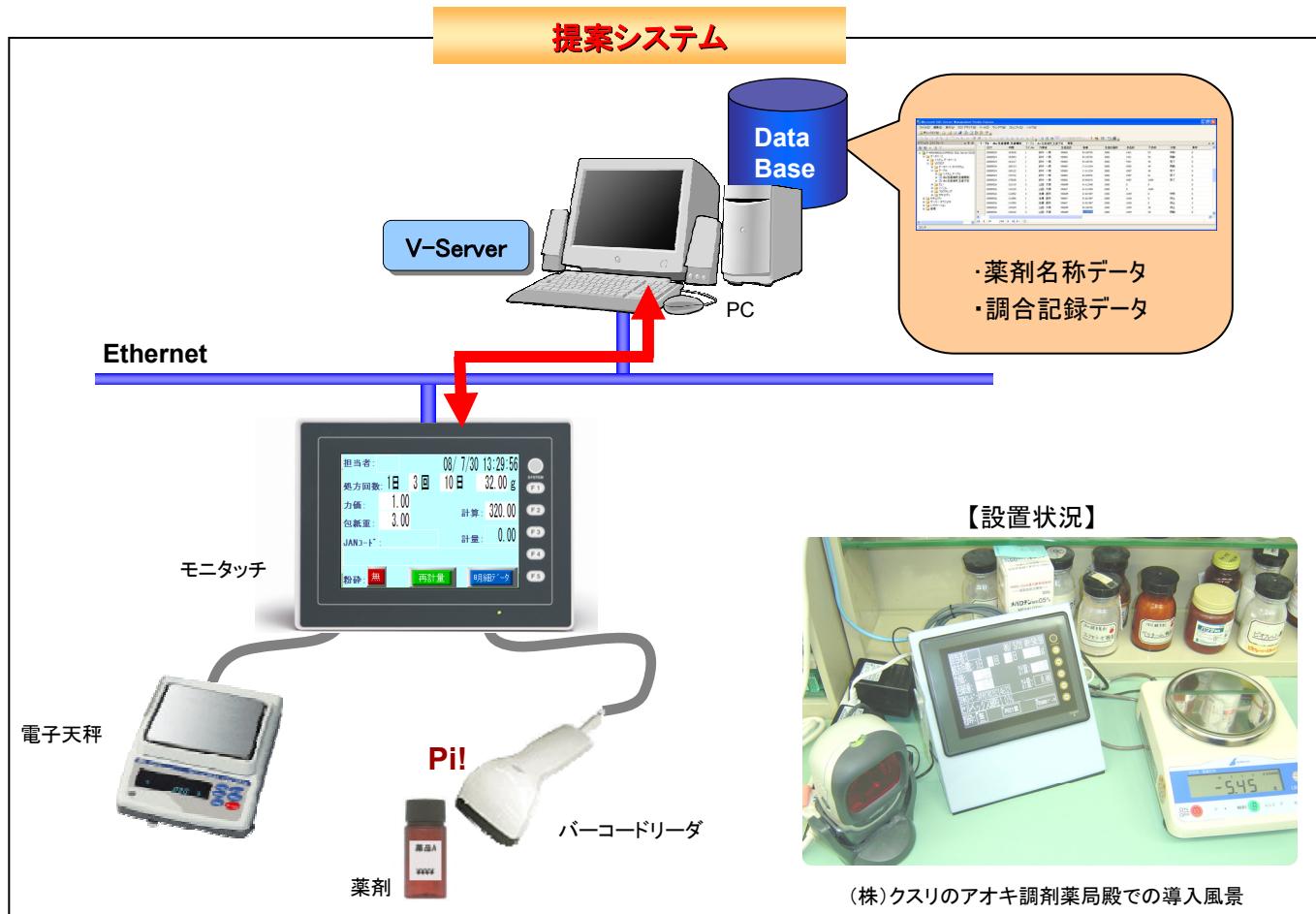


散薬監査システム(トレーサビリティ)

リニューアル第1号(9月号)
2008年

採用の経緯

従来、散薬の調合を行った場合、調合を行った人とは別の方が薬剤の目視確認と最終重量の確認を行っていました。
今回、調合記録の電子化と作業の簡略化を目的に導入していただきました。



システム構成

- ①計量用の電子天秤と、薬剤の名称を読み込むバーコードリーダをモニタッチに接続。
- ②EthernetでPCとモニタッチを接続。

改善のポイント

①トレーサビリティ

モニタッチに取り込んだ計量データをEthernet経由でデータベースに保存。
…調合終了とともに必要な情報が、レシートプリンタに印字されます。

②確認作業の自動化

あらかじめデータベースで管理されている処方データと計量値及び薬剤を自動比較・判別。
…確認作業を自動化し、一人でも安心して調合作業が行えます。

システム実現のポイント

①8Way通信

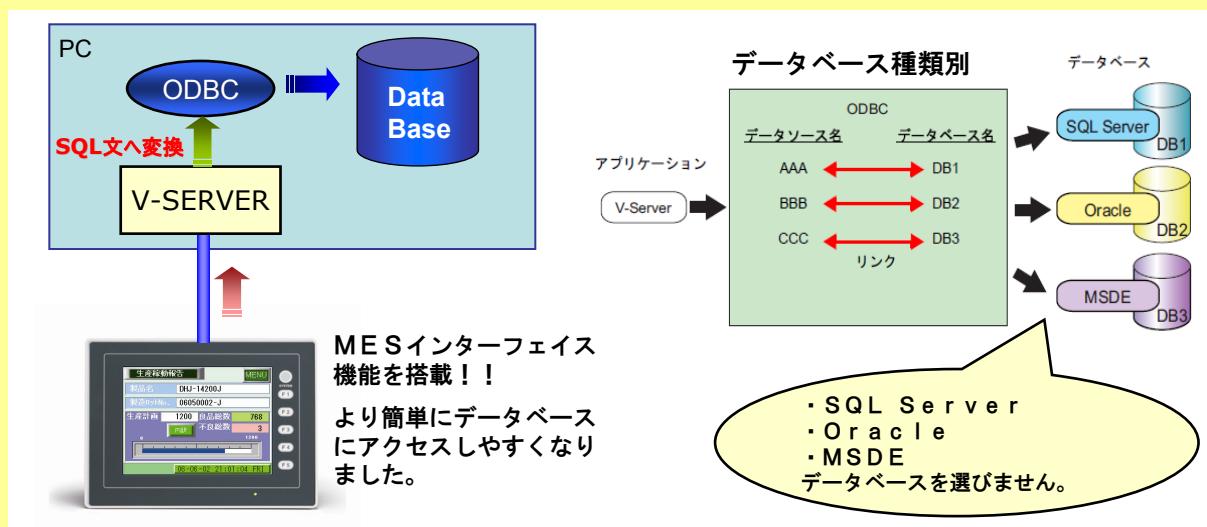
8Way通信とは、Ethernetによる接続とシリアルによる接続を組み合わせて、最大8機種の異機種・他メーカーのPLC及びその他の周辺機器との接続を1台のV8で可能にする機能です。

⇒バーコードリーダと電子天秤を同時に使用することが可能です。

②MES^{*1}インターフェース機能^{*2}

V8からV-Serverを経由して、生産実績の集計や不良品数・停止要因など様々な情報が、SQL文でデータベースへ送られます。データベースとの通信は、ゲートウェイパソコンやプログラミングなしに実現できます。

⇒薬剤に貼り付けられたバーコードデータを読み込み、データベースに薬剤名称の検索・表示を行ったり、調査した結果をデータベースに記録する事が簡単に行えます。



*1【MES】Manufacturing Execution System

製造現場における管理・生産制御システムで品質、生産量、納期、コストなどの最適化を目的とする「製造実行システム」のことです。

*2 V-SFT-5 Ver.5.2.0.0よりV8にて対応しました。

作画ソフトV-SFT-5の無料バージョンアップについて



下記ホームページより、作画ソフト(アップデート版)のダウンロードが出来ます。

ホームページアドレス

<http://www.hakko-elec.co.jp/jp/download/09vsft5/index.html>

V-SFT-5 最新バージョン … Ver.5.2.3.0

MONITOUCH EXPRESSに関する皆様のご意見、ご要望をお待ちしております。採用の方には記念品を差し上げます。

【連絡先】

富士電機システムズ株 営業本部

第一統括部(営業第四部内)モニタッヂエクスプレス、DO POD事務局 TEL:03-5847-8030 FAX:03-5847-8177
E-Mail:honsha-plc@fesys.co.jp

発総電機株 HMI事業部

企画部 モニタッヂエクスプレス、DO POD事務局 TEL:076-274-5105 FAX:076-274-5208
E-Mail:kikaku_sales@hakko-elec.co.jp